

平成25年度

自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日

栃木地区広域行政事務組合
一般会計決算審査意見書

栃木市監査委員

栃市監第54号
平成26年8月19日

栃木市長 鈴木俊美 様

栃木市監査委員 藤沼康雄

栃木市監査委員 千葉正弘

平成25年度栃木地区広域行政事務組合決算審査意見書について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定により審査に付された平成25年度栃木地区広域行政事務組合一般会計の歳入歳出を審査いたしましたので、次のとおり意見書を提出いたします。

目 次

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
4	審査の結果	1
5	決算の概要	2
	(1) 決算規模	2
	(2) 一般会計	3
	ア 決算の状況	3
	イ 歳入	4
	ウ 歳出	8
6	財産に関する調書について	11

1 審査の対象 平成25年度栃木地区広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

2 審査の期間 平成26年7月8日～8月18日

3 審査の方法

審査に当たっては、市長から審査に付された平成25年度栃木地区広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算について、次の方法で実施した。

- (1) 一般会計の歳入歳出決算書及び歳入歳出決算事項別明細書と関係諸帳簿について照合、点検及び内容の検討を行い、計数の正確性、予算執行の適否について審査した。
- (2) 予算執行状況等の適否については、関係職員から聴取するとともに例月出納検査の結果を参考にして審査した。
- (3) 財産に関する調書については、同調書と関係帳簿等を照合し、計数の正確性を審査した。

4 審査の結果

一般会計の歳入歳出決算書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、地方自治法施行規則に定められた様式を備え、また、計数について、関係諸帳簿及び証ひょう書類等を照査したところ、正確であり、その内容も正当なものと認められた。

(注) 本意見書における文中及び各表中の計数、比率等の用法は次のとおりとした。

- ① 千円を単位とした数字は原則として四捨五入としたが、端数を整理するため調整した数字である。
- ② 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入とした。
- ③ 構成比率(%)は、合計が100となるよう一部調整した。
- ④ 「0.0」は、当該数値はあるが表示単位未満のものである。
- ⑤ 「-」は、当該数値のないものである。

5 決算の概要

(1) 決算規模

歳入	2,233,171,304 円	(前年度	2,670,839,138 円)
歳出	2,040,449,094 円	(前年度	2,481,266,591 円)

一般会計歳入歳出決算額は、次のとおりである。

(単位：円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計	2,233,171,304	2,040,449,094	192,722,210

決算規模の推移

(単位：円)

区分	決 算 額			指 数 (23年度=100)	
	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	平成23年度 (C)	平成25年度 A/C	平成24年度 B/C
歳入	2,233,171,304	2,670,839,138	3,477,908,779	64	77
歳出	2,040,449,094	2,481,266,591	3,266,791,895	63	76
差引残額	192,722,210	189,572,547	211,116,884	91	90

(2) 一 般 会 計

ア 決 算 の 状 況

平成25年度の一般会計歳入決算額は、2,233,171,304円で、予算現額2,178,312,000円に対し102.5%の収入率である。

調定額2,268,758,060円に対する収入率は98.4%である。

前年度に比較すると、437,667,834円(16.4%)の減である。

歳出決算額は、2,040,449,094円で、予算現額に対する執行率は93.7%である。

前年度に比較すると、440,817,497円(17.8%)の減である。

歳入歳出差引残額すなわち形式収支は192,722,210円である。

実質収支額は、192,722,210円である。

さらに、平成25年度実質収支額192,722,210円から平成24年度実質収支額189,572,547円を差し引いた当該年度の単年度収支額は、3,149,663円の黒字である。

決算収支に関する調書

(単位：円)

区分	年度	平成25年度	平成24年度	比 較
歳 入 (A)		2,233,171,304	2,670,839,138	△ 437,667,834
歳 出 (B)		2,040,449,094	2,481,266,591	△ 440,817,497
形 式 収 支 (A - B) (C)		192,722,210	189,572,547	3,149,663
翌年度へ繰越すべき財源 (D)		0	0	0
実 質 収 支 (C - D) (E)		192,722,210	189,572,547	3,149,663
前 年 度 実 質 収 支 (F)		189,572,547	211,116,884	△ 21,544,337
単 年 度 収 支 (E - F) (G)		3,149,663	△ 21,544,337	24,694,000

予算決算対照表

(単位：円)

区分	年度	平成25年度	平成24年度
予 算 現 額 (A)		2,178,312,000	2,555,868,000
収 入 済 額 (B)		2,233,171,304	2,670,839,138
支 出 済 額 (C)		2,040,449,094	2,481,266,591
収入済額と予算現額との比較 (B - A)		54,859,304	114,971,138
予算現額と支出済額との比較 (A - C)		137,862,906	74,601,409
予算現額に対する収入済額の割合 (B/A×100)		102.5 %	104.5 %
予算現額に対する支出済額の割合 (C/A×100)		93.7 %	97.1 %

イ 歳 入

予 算 現 額	2,178,312,000 円
調 定 額	2,268,758,060 円
決 算 額	2,233,171,304 円
不納欠損額及び収入未済額	35,586,756 円

予算現額に対する収入率は102.5%で、前年度の104.5%に比べ2.0ポイントの減である。

また、調定額に対する収入率は98.4%である。

決算規模の推移

(単位: 円)

区 分	平成25年度	平成24年度	比 較	増減率
予 算 現 額 (A)	2,178,312,000	2,555,868,000	△ 377,556,000	△ 14.8 %
調 定 額 (B)	2,268,758,060	2,670,839,138	△ 402,081,078	△ 15.1 %
収 入 済 額 (C)	2,233,171,304	2,670,839,138	△ 437,667,834	△ 16.4 %
対予算収入率(C/A)	102.5%	104.5%	△ 2.0ポイント	-

1款 分担金及び負担金

収入済額は1,548,054,000円で、予算現額1,548,054,000円に対し100.0%、調定額に対し100.0%で、予算現額、調定額ともに同額の収入率であり、前年度に比べ203,519,000円(11.6%)の減である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平 成 25 年 度			平 成 24 年 度			比 較	増 減 率
収 入 済 額	対予算 収入率	構成比	収 入 済 額	対予算 収入率	構成比		
1,548,054,000	100.0 %	69.3 %	1,751,573,000	100.0 %	65.6 %	△ 203,519,000	△ 11.6 %

2款 使用料及び手数料

収入済額は322,256,250円で、予算現額346,710,000円に対し92.9%、調定額に対し92.6%の収入率で収入未済額が25,920,000円である。これは、主に平成26年3月分の廃棄物処理手数料である。現金で収入する手数料とは別に、あらかじめ組合から許可を得たものが、毎月の搬入量に相当する金額を一括して納付し、収入は翌月以降となることから、収入未済となったものである。

前年度に比べ20,165,000円(5.9%)の減である。

これは、すべて廃棄物処理手数料である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成 25 年 度			平成 24 年 度			比 較	増 減 率
収入済額	対予算 収入率	構成比	収入済額	対予算 収入率	構成比		
322,256,250	92.9 %	14.4 %	342,421,250	116.6 %	12.8 %	△ 20,165,000	△ 5.9 %

3款 財産収入

収入済額は101,814円で、予算現額313,000円に対し32.5%、調定額に対し100.0%の収入率であり、前年度に比べ46,085円(31.2%)の減である。

これは、財政調整基金利子である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成 25 年 度			平成 24 年 度			比 較	増 減 率
収入済額	対予算 収入率	構成比	収入済額	対予算 収入率	構成比		
101,814	32.5 %	0.0 %	147,899	32.3 %	0.0 %	△ 46,085	△ 31.2 %

4款 繰入金

収入済額は44,600,684円で、予算現額44,601,000円に対し100.0%、調定額に対し100.0%の収入率であり、前年度に比べ200,413,316円(81.8%)の減である。

これは、財政調整基金繰入金である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成 25 年 度			平成 24 年 度			比 較	増 減 率
収入済額	対予算 収入率	構成比	収入済額	対予算 収入率	構成比		
44,600,684	100.0 %	2.0 %	245,014,000	100.0 %	9.2 %	△ 200,413,316	△ 81.8 %

5款 繰越金

収入済額は189,572,547円で、予算現額153,000,000円に対し123.9%、調定額に対し100.0%の収入率であり、前年度に比べ21,544,337円(10.2%)の減である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成 25 年 度			平成 24 年 度			比 較	増 減 率
収入済額	対予算 収入率	構成比	収入済額	対予算 収入率	構成比		
189,572,547	123.9 %	8.5 %	211,116,884	120.0 %	7.9 %	△ 21,544,337	△ 10.2 %

6款 諸 収 入

収入済額は128,586,009円で、予算現額85,634,000円に対し150.2%、調定額に対し93.0%の収入率で収入未済額が9,666,756円である。これは、平成26年3月分の資源有価物売却代及び余剰電力売却代であり、いずれも3月中の売却量及び発電量に基づき算定し、収入は翌月以降となることから、収入未済となったものである。

主な収入は、一般会計の預金利子、栃木市に派遣している職員の給与負担金、とちぎクリーンプラザにおけるアルミ缶、鉄ガラ等の資源有価物、余剰電力の売却代金、ペットボトル有償入札拠出金及び福島第一原子力発電所の事故に伴う東京電力(株)からの賠償金である。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成 25 年 度			平成 24 年 度			比 較	増 減 率
収 入 済 額	対予算 収入率	構成比	収 入 済 額	対予算 収入率	構成比		
128,586,009	150.2 %	5.8 %	120,566,105	135.1 %	4.5 %	8,019,904	6.7 %

内容は次表のとおりである。

(単位: 円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額に対する 収入済額の割合
組合預金利子	83,000	85,940	85,940	103.5 %
雑 入	85,551,000	138,166,825	128,500,069	150.2 %

ウ 歳 出

予 算 現 額	2,178,312,000 円
決 算 額	2,040,449,094 円
翌年度繰越額	0 円
不 用 額	137,862,906 円

当年度の決算額は、予算現額に対して93.7%の執行率で、前年度と比較すると、決算額において17.8%の減で、執行率は3.4ポイントの減である。

不用額を前年度と比較すると84.8%の増となり、予算現額に占める割合は6.3%である。

決算規模の推移

(単位: 円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	比 較	増減率
予 算 現 額 (A)	2,178,312,000	2,555,868,000	△ 377,556,000	△ 14.8 %
支 出 済 額 (B)	2,040,449,094	2,481,266,591	△ 440,817,497	△ 17.8 %
執 行 率 B/A	93.7 %	97.1 %	△3.4ポイント	-
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	-
不 用 額 A - B - C	137,862,906	74,601,409	63,261,497	84.8 %

1款 議会費

支出済額は693,903円で、予算現額916,000円に対して75.8%の執行率であり、前年度に比べ329,554円(32.2%)の減で、議員報酬、議会関係諸経費等に執行された。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成25年度			平成24年度			比較	増減率
支出済額	対予算執行率	構成比	支出済額	対予算執行率	構成比		
693,903	75.8%	0.0%	1,023,457	81.2%	0.0%	△ 329,554	△ 32.2%

2款 総務費

支出済額は76,908,814円で、予算現額85,864,000円に対して89.6%の執行率であり、前年度に比べ117,273,429円(60.4%)の減で、職員人件費、派遣職員給与負担金、栃木県市町村総合事務組合負担金、その他行政運営の諸経費等に執行された。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成25年度			平成24年度			比較	増減率
支出済額	対予算執行率	構成比	支出済額	対予算執行率	構成比		
76,908,814	89.6%	3.8%	194,182,243	97.8%	7.8%	△ 117,273,429	△ 60.4%

3款 衛生費

支出済額は1,144,901,766円で、予算現額1,270,487,000円に対して90.1%の執行率であり、前年度に比べ323,204,014円(22.0%)の減で、職員人件費、栃木県市町村総合事務組合負担金、とちぎクリーンプラザ包括的業務委託料、最終処分業務委託料等に執行された。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成25年度			平成24年度			比較	増減率
支出済額	対予算執行率	構成比	支出済額	対予算執行率	構成比		
1,144,901,766	90.1%	56.1%	1,468,105,780	95.6%	59.2%	△ 323,204,014	△ 22.0%

4款 公債費

支出済額は817,944,611円で、予算現額817,945,000円に対して100.0%の執行率であり、前年度に比べ10,500円(0.0%)の減で、清掃に係る地方債の償還金に執行された。

款の推移は次表のとおりである。

(単位: 円)

平成25年度			平成24年度			比較	増減率
支出済額	対予算 執行率	構成比	支出済額	対予算 執行率	構成比		
817,944,611	100.0%	40.1%	817,955,111	100.0%	33.0%	△ 10,500	0.0%

5款 予備費

予備費の充用はなく、不用額は3,100,000円である。

(単位: 円)

区分 年度	議決予算額	充用額	不用額	充当率
平成25年度	3,100,000	0	3,100,000	0.0%
平成24年度	3,100,000	0	3,100,000	0.0%
比較増減	0	0	0	-

6 財産に関する調書

ア 公有財産（行政財産）

土地の決算年度末現在高は85,498㎡であり、前年どおりである。

建物の決算年度末現在高は20,531㎡であり、前年どおりである。

イ 物品

物品の決算年度末現在高は7品目13台であり、前年どおりである。

ウ 基金

基金の決算年度末現在高は、一般会計からの積み立て、また、とちぎクリーンプラザ排水管渠工事等に伴い財政調整基金を取り崩した結果、前年度に比べ、44,499千円の減となった。

栃木地区広域行政事務組合財政調整基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
現 金	346,326	△ 44,499	301,827